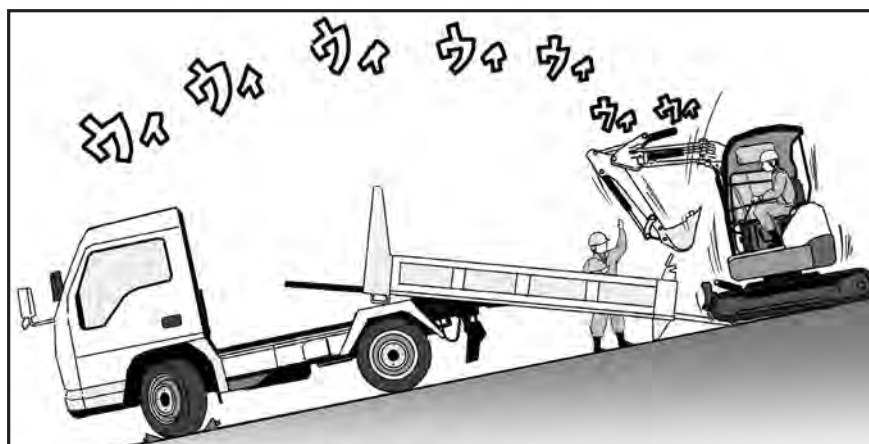


セーフティーローダーダンプの逸走



その日の作業は
ゆるやかな坂道での
水道管布設工事であった

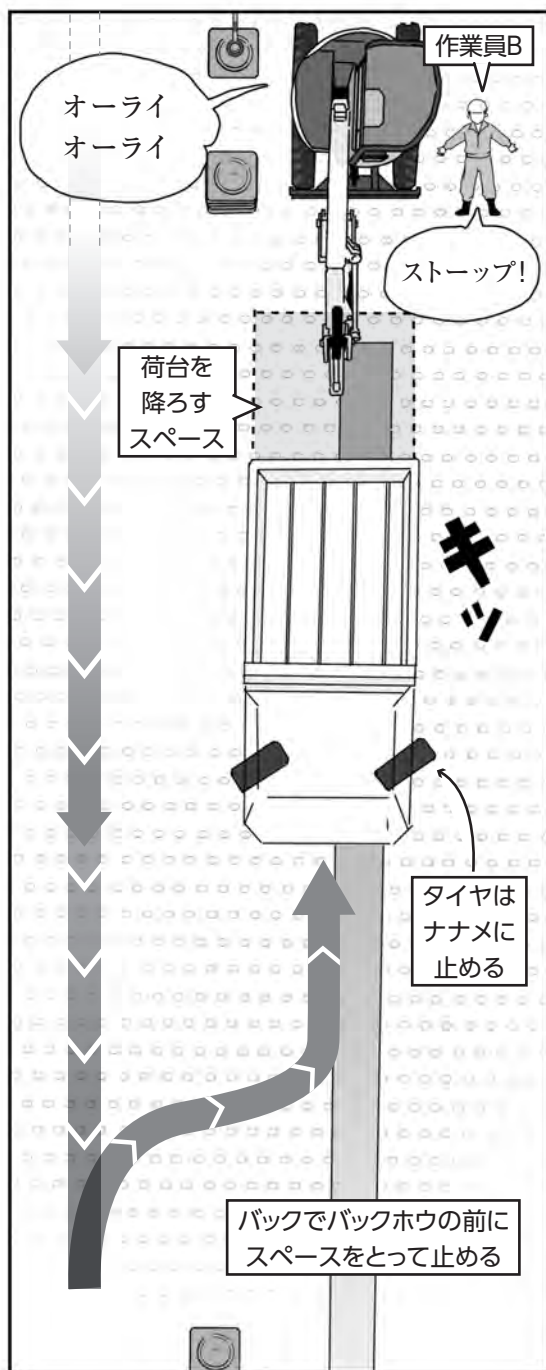
よーし!今日はこれで
仮復旧完了
撤収ーーーー!

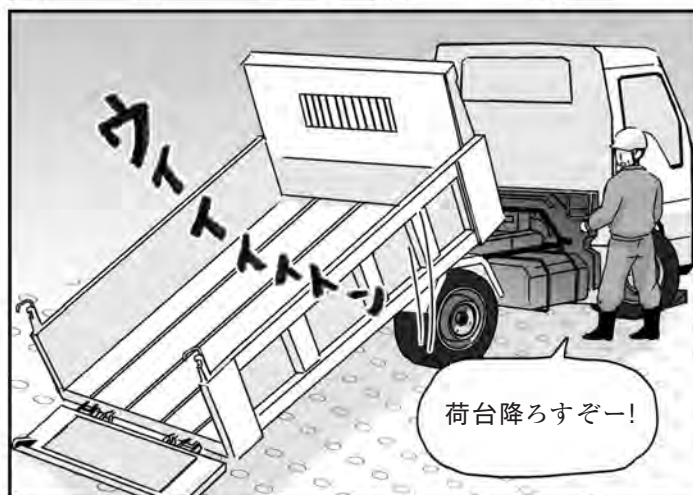
どうぞー

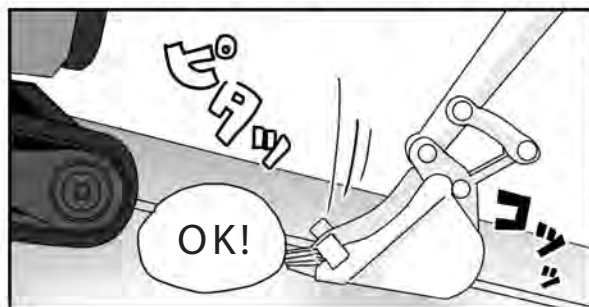
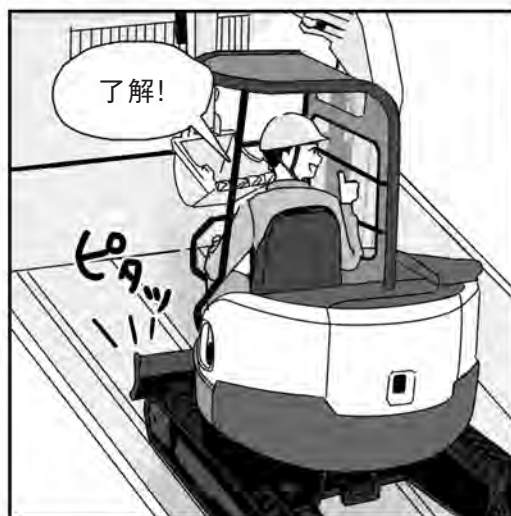
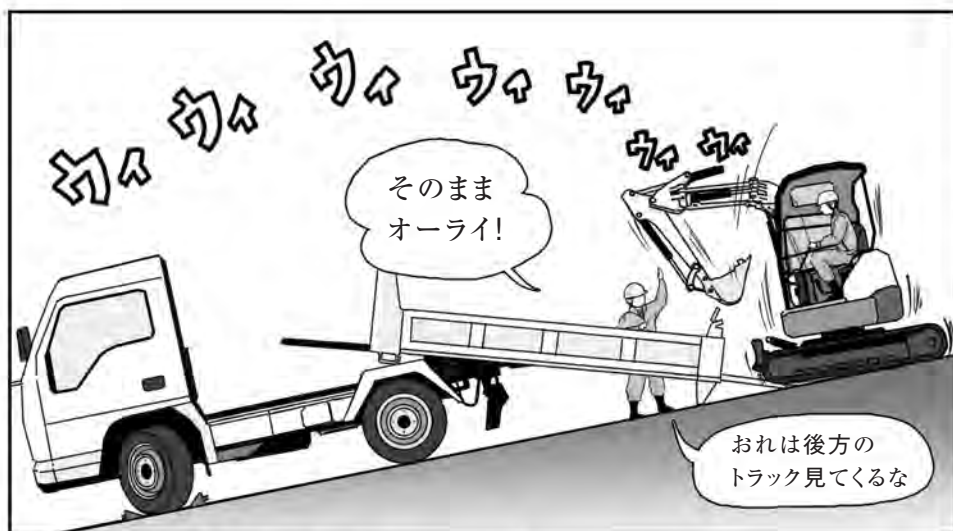
了解!





















作業員Aは
振り落とされ
地面に転がり

無人の車両は
そのまま
逸走を続け



民家の植込みに
衝突し…停止した

作業員Aは左上腕骨を
骨折してしまった

この事故の問題点



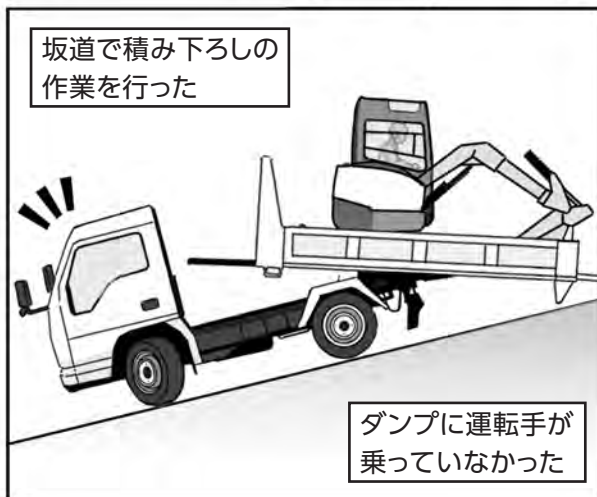
サイドブレーキの
引きを十分に確認
していなかった



足を離した後、
サイドブレーキの
効きを十分に確認
してなかった



坂道で積み下ろしの
作業を行った



ダンプに運転手が
乗っていなかった

輪止めが
適切でなかった



離れている

小さすぎる

セーフティーローダーダンプの逸走

- サイドブレーキは降りる前に必ず確認してください。



- サイドブレーキを引いた後はブレーキから足を離し、動かないことを確認してください。



- 適切な規格の輪止めをタイヤに密着させて設置してください。



- 駐車する時は他の作業をしながら行わないように。



- 平たんな場所で積込を行ってください。
(安衛則第161条)



- 現場が坂道の場合は道路使用許可を平らな場所までとるなどの対応をお願いします。

- やむを得ず坂道で積込み作業を行う時は運転手が車両に乗った状況で行ってください。